

当組合における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年7月27日
小山農業協同組合

令和4年7月21日（木）、西部営農支援センターに勤務している当組合職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

当組合は、組合員・利用者の皆さまと職員の安全を最優先に考え、関係機関と連携し、感染拡大の抑止に努めてまいります。感染者が発生した事業所において、現時点で以下の対応をとっております。

組合員・利用者の皆さまにおかれましては、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1. 感染者の概要について

(1) 所属部署

西部営農支援センター職員 1名

(2) 経過

7月19日 最終出勤日。

7月20日 17日に一緒に外出した友人が簡易検査で陽性反応が出たことを受けて、休暇を取り医療機関でPCR検査を受けた。

7月21日 陽性判明。

2. 経過と今後の対応について

(1) 自主的に当該事務所内の消毒作業を実施し通常営業しております。

(2) 当組合の自主的な判断により、当該職員と同課の職員8名に抗原検査を行い、全員陰性であることを確認しました。

(3) 当該職員は、保健所の指示により7月28日まで自宅待機としております。

(4) 当該事務所に勤務する職員については、今後も継続的に健康状態の確認を実施いたします。

本件にかかるお問合せ先

小山農業協同組合 リスク統括課 0285-25-3710
(平日 午前8時30分～午後5時まで 土日祝日は休業)

以上